

*G* 筑紫女学園大学大学院  
GRADUATE SCHOOL OF HUMAN SCIENCES, CHIKUSHI JOGAKUEN UNIVERSITY

〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1  
【入試課】TEL: 092-925-3591 FAX: 092-928-6252  
HP: <https://www.chikushi-u.ac.jp>  
Email: exam@chikushi-u.ac.jp (受験相談専用)

わたし、  
ミラクル。



一歩先を学び、  
一歩先の自分になる。

GRADUATE SCHOOL OF HUMAN SCIENCES, CHIKUSHI JOGAKUEN UNIVERSITY

## 筑紫女学園大学大学院

人間科学研究科 人間科学専攻 修士課程  
人間科学コース／臨床心理学コース

【男女共修】

2019年度  
臨床心理学  
コース  
新設

人間を深く理解し、社会で広く活躍する。  
自己を理解し、他者とともに豊かに生きる。  
そんな未来を描く、志の高いあなたへ。

筑紫女学園大学大学院 人間科学研究科 人間科学専攻は、

自律・和平・感恩という仏教、とくに浄土真宗の教えに基づいた

建学の精神を基盤に、「人間理解」と「人間支援」という観点から

幅広く人間や社会について学ぶ大学院研究科です。

人間や社会について理解を深めて、その支援方法を研究することは、

とりまおさず自己を洞察し、有能性を高めることでもあります。

仏教の理念に基づく高度な人間理解を究めるなかで、

一つひとつの専門知が連結し、やがて大きな総合知を形成します。

その時、目指す社会の理想像や多様な自己の役割も見えてくることでしょう。

建学の精神



本学園は、仏教とくに浄土真宗の教えを  
建学の精神として設立された学園です。

校訓はその精神を三項目にまとめて表したものです。

自律

自己への目覚め

自己を深く見つけ、さまざまな恵みに  
生かされていることを自覚し、自ら  
考え、判断し、行動していくことが  
「自律」です。

和平

他者への目覚め

自分のまわりにある他のすべての  
存在を認め、互いに尊重しあう中に  
生まれるおだやかな世界のことを  
「和平」といいます。

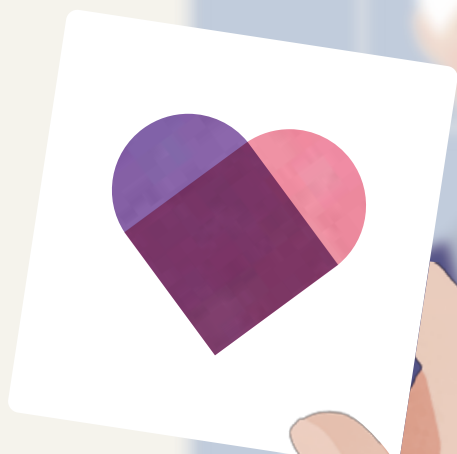
感恩

生命への目覚め

無限の生命のつながりに気づき、  
自分を支える大いなる恵みに感謝  
を抱き、その恩に報いたいと願い生  
きることが「感恩」です。

社会のさまざまなシーンで活躍できる  
人間支援・社会支援のリーダーが  
求められています。

現代社会の抱える課題がますます複雑になり多様化するなかで  
必要とされているのが、多角的なアプローチにより課題を解決する力です。  
そこで本大学院では、「人間理解」と「人間支援」という観点から  
文化、心理、福祉など幅広い内容を学ぶ学問「人間科学」を構成し、  
総合的な学びにより、高度な専門知識と社会で活きる実践力を併せ持った  
人材の養成をめざしています。



## 人間理解

人間そのものを  
深く理解することをめざします。  
言語、文化、心理などさまざまな分野において  
人間とはなにかを理解します。

## 人間支援

人と人、人間と社会の関係を学びます。  
コミュニケーション、教育、福祉、心理などの  
多角的な視点から人間と社会のあり方や  
支援の方法についてアプローチします。

# 人間科学

「人間理解」と「人間支援」から構成される総合学。  
人間文化、人間心理、人間福祉と学ぶ内容は多岐にわたります。

## 人間科学研究科 人間科学専攻

### 臨床心理学 コース

(入学定員5名)

心理専門職業人の養成を目的  
とし、臨床心理学の理論を学び、  
実習教育を通じた実践力を育む  
ことによって学生の自己実現を  
支援します。

臨床心理学

NEW

### 人間科学 コース

(入学定員5名)

異文化理解やコミュニケーション、  
人間心理などに関する多様な視  
点からの教育・研究を加えること  
により、高度な識見を持ち、問題  
を発見し解決する能力を有する人  
材の養成を目的とします。

言語 文化 福祉 心理

# 臨床心理学コース



臨床心理学の専門的知識と援助技術に関する教育・研究を基に、臨床心理学の高度な識見を持って心理相談に携わり、医療、教育、福祉、産業などの領域において地域社会に貢献する心理専門職業人を養成します。

PICK UP

## 1

### 公認心理師、臨床心理士の受験資格取得カリキュラムを準備中\*。 心理の現場で働く専門家を養成します。

#### ▶ 学びのステップ

1年次	心理学に関する理論と支援について学びます。	心理臨床場面に臨むための基本的態度を身につけます。	心理学における研究の基礎を学びます。
2年次	臨床心理学について深く学びます。	実習を通して実践的に心理臨床を学びます。	これまでの学びや体験を基に臨床心理学に関する修士論文を作成します。

#### ▶ 概念図

#### PICK UP!

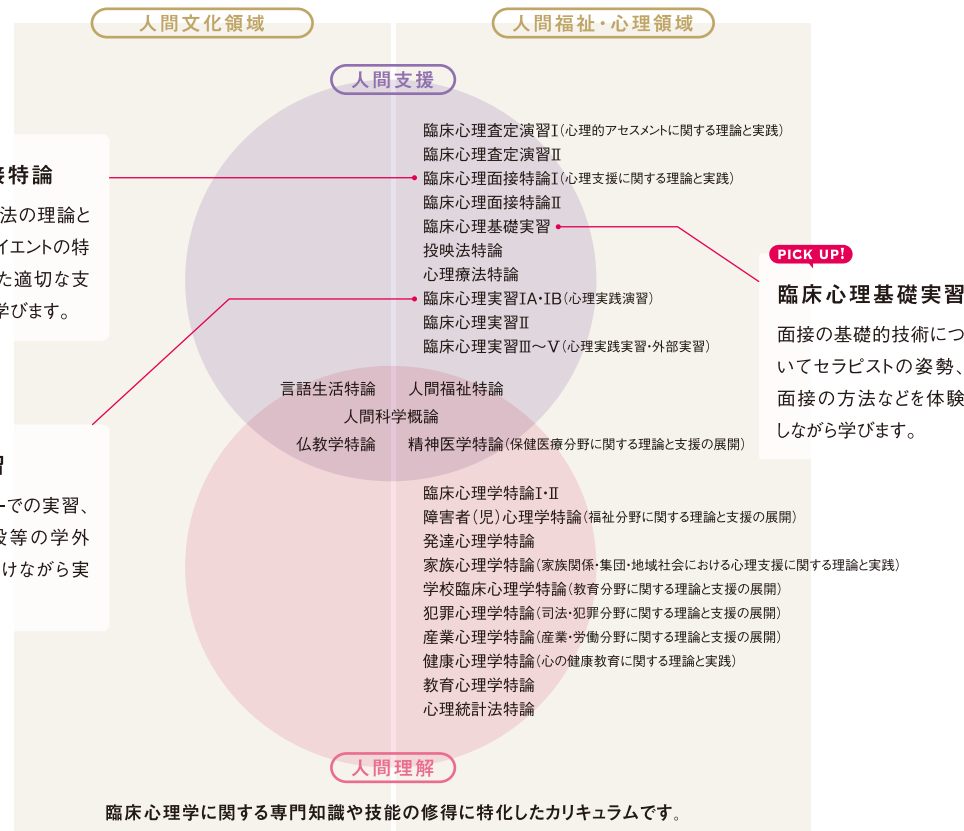
##### 臨床心理面接特論

さまざまな心理療法の理論と方法を学び、クライアントの特性や状況に応じた適切な支援方法について学びます。

#### PICK UP!

##### 臨床心理実習

臨床心理センターでの実習、病院や福祉施設等の学外実習で指導を受けながら実習します。



臨床心理学に関する専門知識や技能の修得に特化したカリキュラムです。

\*2019年度より「臨床心理学コース」ができます。大学院における公認心理師受験資格・臨床心理士受験資格カリキュラムに対応する予定です。  
\*公認心理師受験資格取得のためには大学で公認心理師となるために必要な科目を修めて卒業し、かつ大学院で必要な科目を修めて修了する必要があります。

PICK UP

## 2

### 資格取得にとどまらず、一人ひとりの心に寄り添える 「心理専門職業人」を養成するための学びがあります。

#### ▶ 臨床心理学コースの4つの特徴

**POINT** 少人数体制で、きめ細かな教育を実施

1学年に5名の学生定員に対して8名の専任教員によるきめ細やかな指導体制の下で、臨床と研究の一つひとつについて学生と教員が親和的な関係での相談助言による教育を行います。



**POINT** 臨床経験豊富な教員による実践的な実習指導

心理的な支援を必要とする様々な人の心理的なアセスメントや心理的支援、また支援を必要とする人の関係者への相談や助言など心理的援助の実践的知識と技術を学内外の実習を通して指導します。



**POINT** 大学院修了後の丁寧な進路相談と支援

大学院修了後の心理専門職資格試験に関わる情報提供と指導および専門職への就職等の丁寧な進路相談、支援を行います。



**POINT** 大学附属実習施設「臨床心理センター」での学内実習とスーパービジョン\*

心理的な支援を必要とする人やその関係者への心理的援助および地域の学校や自治体等と連携したコンサルテーションなど多様な相談事例について、臨床実践・事例検討・スーパービジョンなどを通して学びます。

\*心理専門職養成におけるスーパービジョンとは、指導を受けながら相談事例を担当する者(スーパーバイザー)を臨床経験の豊かな指導者(スーパーバイザー)が個別的指導または集団で指導することです。

PICK UP

## 3

### 臨床心理実習施設「筑紫女学園大学臨床心理センター」を開設。 実践を通して心理臨床について学べます。

「筑紫女学園大学臨床心理センター」は、学生が心理専門職に必要な専門的知識・技術を身につけるための実習施設であるとともに、学外者を対象とした有料の相談施設です。家庭、学校、職場においての悩みをはじめとする一般的な心理相談や発達相談などに対応しながら、学生にカウンセリング実習の機会を提供します。





# 人間科学コース

異文化理解やコミュニケーション、人間心理などに関する多様な視点からの教育・研究を加えることにより、高度な識見を持ち、問題を発見、解決する能力を有する人材を養成します。

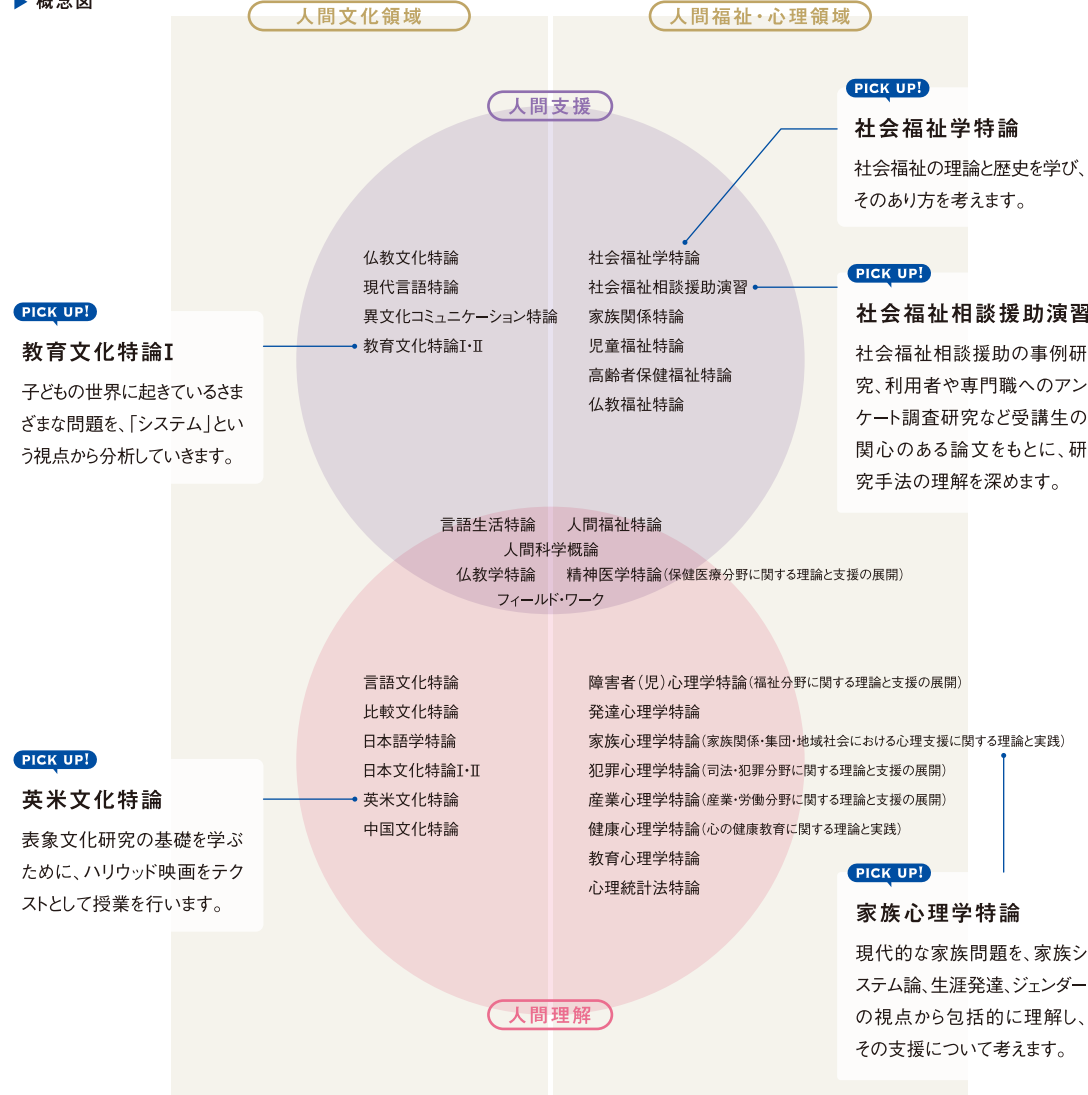
PICK UP

## 1

### 言語・文化系、教育系、福祉系、心理系の4分野からなる カリキュラムで、多面的に幅広く学べます。

人間文化領域、人間福祉・心理領域で構成される幅広いカリキュラムにより、人間存在を多面的・科学的に探求します。「人間理解」を深めるとともに、「人間支援」へ多角的にアプローチする複合的な実践力を修得します。

▶ 概念図



PICK UP

## 2

### 自分の興味や関心に合わせてカリキュラムを 自由に選択することができます。

自己の関心に応じたカリキュラム選択を可能にすることでフレキシブルな学修を支援し、社会にあふれる課題に対応する柔軟な思考力と主体的な行動力を育成します。

#### 在学生 Voice



1年  
石松 佳奈さん  
(筑紫女学園大学出身)  
学内進学入試(1期)

学部生の頃からの研究テーマに  
じっくり向き合っています。

大学4年次が国家試験の勉強などで忙しかったため、大学院に進学して自分の関心のある分野をしっかりと研究することにしました。現在「女性の貧困」をテーマに、その実態や原因を労働問題と関連づけて研究しています。大学院修了後は研究を活かし、医療ソーシャルワーカーとして働くことをめざしています。

履修カリキュラム	
1年次	仏教学特論 人間科学概論 人間福祉特論 児童福祉特論 臨床心理学特論 研究基礎 研究基礎I
2年次	フィールド・ワーク 社会福祉学特論 精神保健特論 カウンセリング演習 仏教福祉特論

【研究テーマ】労働問題としての女性の貧困と社会保障のあり方について



2年  
鬼木 明子さん  
(筑紫女学園大学出身)  
社会人本学既卒者入試(2期)

ソーシャルワークを究めることで  
地域貢献をめざしています。

ソーシャルワークに従事するなかで自身の視点を広げたいと思い、大学院へ。地域包括ケアシステムの実現に向けたソーシャルワーカーの役割や実践方法等について研究を進めています。研究を理論としてまとめて表現することで他者と共有し、その後、実践者として地域に貢献することが目標です。

履修カリキュラム	
1年次	研究基礎 精神医学特論 仏教文化特論 教育文化特論I 障害児発達心理特論 カウンセリング演習 フィールド・ワーク 研究指導I
2年次	人間科学概論 仏教学特論 仏教福祉特論 家族関係特論 障害児発達心理演習 人間福祉特論 社会福祉学特論 言語生活特論 研究指導II

【研究テーマ】地域包括ケアシステムの実現に向けて

#### 卒業生 Voice

勤務先 筑紫女学園大学 非常勤講師



2017年度卒業  
田中 ミサさん  
(香蘭女子短期大学出身)  
一般社会人入試(2期)

14年間の保育士経験を体系化。  
新たなキャリアでも研究を継続します。

保育士として働くなかで保育・教育について学びなおす必要性を感じて大学院に進学。授業と並行して修士論文に向けた研究指導を受けました。修了後の現在も研究テーマを完結させることなく、多角的に研究を深め、教員として学生に還元できるような新たな著書・論文執筆につなげていきたいと考えています。

履修カリキュラム	
1年次	精神医学特論 仏教文化特論 教育文化特論I 教育文化特論II カウンセリング演習 障害児発達心理学 フィールド・ワーク 研究基礎 研究指導I
2年次	人間科学概論 仏教学特論 家族関係特論 研究指導II

【研究テーマ】共同体感覚と自己肯定感の獲得をめざすさくらちゃん保育

※カリキュラムは年度により変わる場合があります。